

<関西以西の日本海側の異変—深海魚等>

今年になって兵庫から鳥取、北九州などの日本海側で深海魚であるダイオウイカ等が
たくさん見つかっており、イルカやクジラも目撃されています。

以前、お知らせに 電磁波パルスの異常データと深海魚の関連を載せましたが、今回も
同様の現象が見られます。

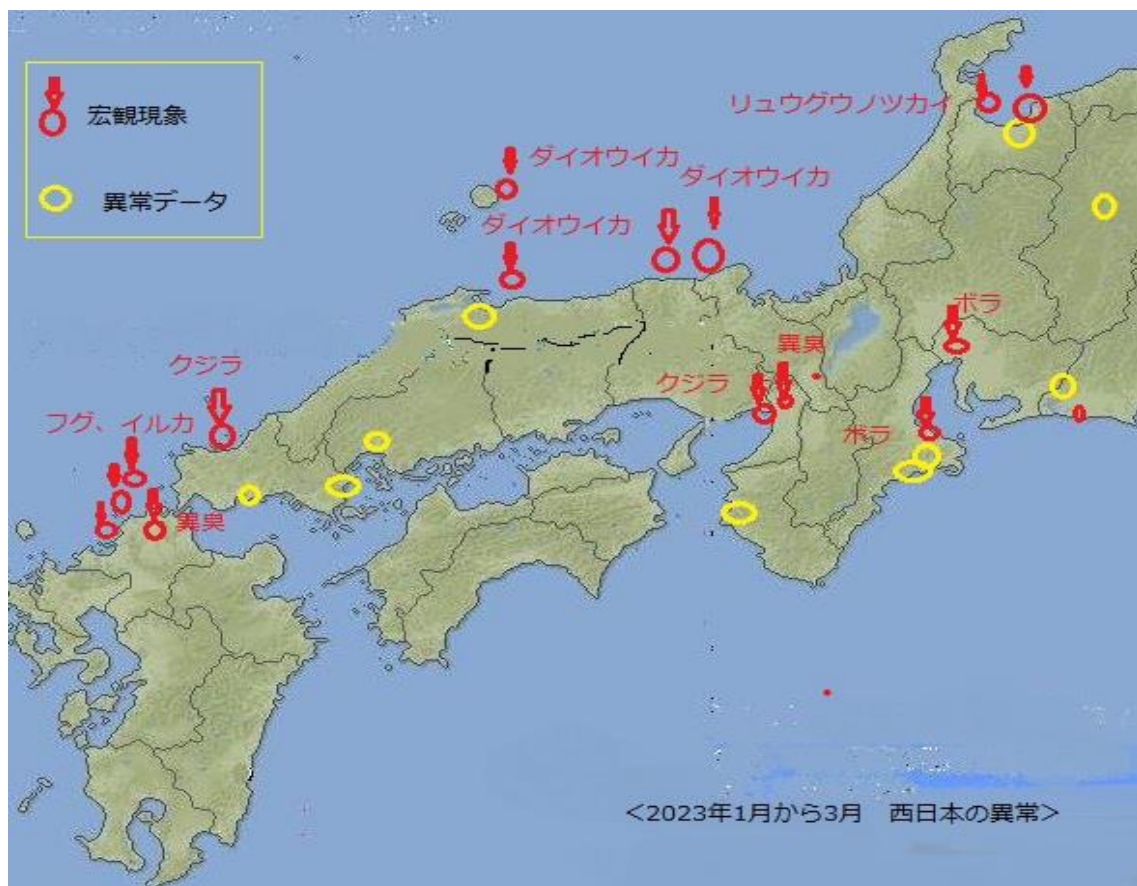
参考：“2019 年 06 月 18 日山形県沖M6.8 の地震と日本海側の深海魚の捕獲について”
<https://yurekurun.com/file/2020/3/2/5e5ca7ef7ffd04.17054586.pdf>

現在【米子】のデータは 2/18 に約 2,500 がピークの 3 つ目の山形データが出て、きれいに
収束してきています。このデータは【富山】との同期しているように見えますが、

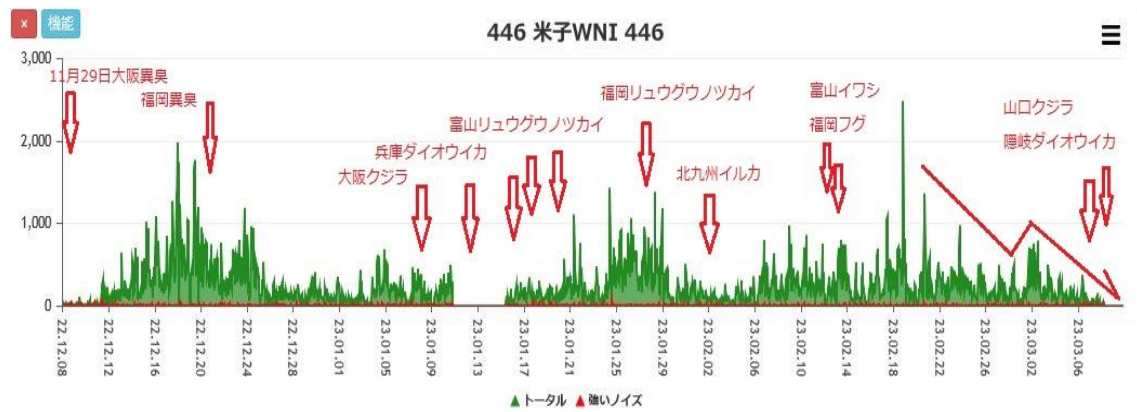
【富山】は今日現在、大きくリバウンドしています。

しかしいずれにせよ【米子】のデータとのこれまでの同期を考えるとやはり日本海側の
地震の可能性があると考えられます。

この先、異常データが減ってくるとともに、深海魚の発見なども減ってきて、大地震が
起きる、という事も考えられ、注意が必要です。



米子 90 日間データと深海魚など宏観現象



富山 90 日間データ

